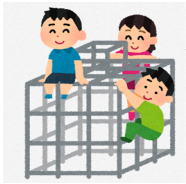




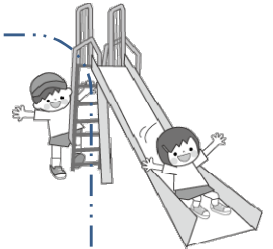
発達をうながす遊び 幼児期の遊びへの関わり



歩き始め、一人遊びもさかんになると、集団での遊びを取り入れることが大事になってきます。



☆幼児期の遊びの変化☆



一人遊び ⇒ 友だちの遊びをまねる並行遊び
⇒ 同じ遊びを一緒に行う連合遊び ⇒ ルールのある遊びへ



☆遊びの様子を観察しよう☆

すぐに他のお子さんと遊ぶことができるようにと、お子さんが一人遊びや友達との並行遊びを始めているのに、ついつい大人が子どもの遊びを妨げてしまうこともあります。
お子さんの遊びの様子を観察し、ペースに合わせて関わってみてはいかがでしょうか。



～年長児になると～

大人の声かけで一緒に遊ぶことができるようになって、その後、ルールのある遊びが楽しめるようになります。

☆お子さんの発達に合わせて☆

お子さんの発達に合わせたかわりが、遊びの輪を膨らませていくことになり、コミュニケーションの能力を伸ばす機会にもなることでしょう。

ご相談のある方はお電話ください。
港北区福祉保健センター こども家庭支援課
子ども家庭支援相談 540-2388

